

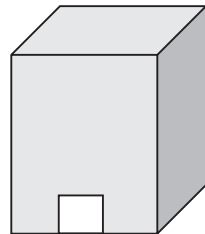
調査対象と回答数値について

「A3. 調査対象」が以下の場合の記入方法

調査対象	所在地	123-4567 東京都千代田区霞が関10丁目11-12	所在地の修正理由 ☐ 移転（西暦 20□□年 月） ☐ 表記誤りの訂正	
	企業名「ビル名施設名」	XYZ株式会社 「霞が関10丁目ビル」		「C2.延べ床面積」～「C6.熱源」で自ら使用分に該当する企業・団体です。 「」内が調査対象とするビル・施設です。
	法人番号（13桁の番号を記入してください）			

・「C1. 回答に含めるビル・施設」

原則 「霞が関10丁目ビル」全体のエネルギー消費量について記入してください

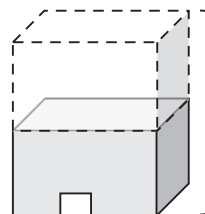


「霞が関10丁目ビル」

C1. 回答に含めるビル・施設 回答に含めるビル・施設をすべて記入してください				
回答に含めるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例) ○○ビル 本館 ○○ビル 別館	全体 1～5階/11階建	100-8901 100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12 東京都千代田区霞が関10-11-12	1 1
霞が関10丁目ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1

例外

◆「霞が関10丁目ビル」全体のエネルギー消費量を回答できない場合は、回答できる範囲を記入してください

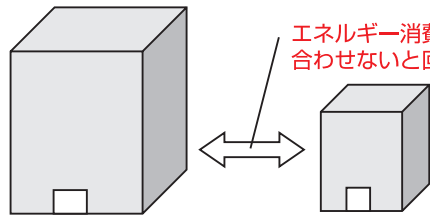


「霞が関10丁目ビル」

C1. 回答に含めるビル・施設 回答に含めるビル・施設をすべて記入してください				
回答に含めるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例) ○○ビル 本館 ○○ビル 別館	全体 1～5階/11階建	100-8901 100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12 東京都千代田区霞が関10-11-12	1 1
霞が関10丁目ビル	1～4階/ 10階建	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1

回答できる範囲の階数とビル・施設の総階数を記入してください

◆「霞が関10丁目ビル」と他のビル・施設を合わせないと回答できない場合は、他のビル・施設も記入してください



「霞が関10丁目ビル」

霞が関10丁目第2ビル

回答するビル・施設

C1. 回答に含めるビル・施設 回答に含めるビル・施設をすべて記入してください				
回答に含めるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例) ○○ビル 本館 ○○ビル 別館	全体 1～5階/11階建	100-8901 100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12 東京都千代田区霞が関10-11-12	1 1
霞が関10丁目ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1
霞が関10丁目第2ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-13	1

回答するビル・施設をすべて記入してください

・「C2. 延べ床面積」～「C6. 熱源」

◆自ら使用分

・上図（) の場合、「XYZ株式会社」の数値を記入してください

※「XYZ株式会社」の数値が不明な場合、または「A3. 調査対象」にビル・施設名のみ印字されている場合は、ビル全体の合計値から共用部、テナント使用分を差し引いた数値を記入してください

◆共用部

・エレベーター、エスカレーター、廊下、エントランス、非常階段、バックヤードなど共用部の数値を記入してください

◆テナント使用分

・「XYZ株式会社」以外の事業所の数値を記入してください

・「XYZ株式会社」の関連会社の数値もテナント使用分に記入してください

問い合わせ先: エネルギー消費統計調査事務局
電話: 0120-716-637(フリーダイヤル)
受付時間: 月～金曜日(祝日除く) 9:00～18:00



政府統計

秘

令和元年度 エネルギー消費統計調査
調査票 第5号

経済産業省
資源エネルギー庁

提出期限	令和2年6月15日
調査ID	

- この調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく一般統計調査です。
- 報告された調査票は、統計目的以外には使用されず、報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。事実をありのままに記入してください。
- 電子媒体調査票(Excel形式)によるe-mailでの提出も可能です。希望される場合には、エネルギー消費統計調査事務局に連絡してください。(フリーダイヤル:0120-716-637)

A1. 送付先

送付先

A2. 記入者

「送付先」欄と同一の場合はチェックしてください		左の欄にチェックした場合は記入不要です			
所在地	☐ 「送付先」と同一	〒	都	道	
		(番地・建物名等)	府	県	
企業名 事業所名	☐ 「送付先」と同一				
部署名	☐ 「送付先」と同一				
役職名	☐ 「送付先」と同一				
記入者 氏名	☐ 「送付先」と同一				
電話番号		-	-	-	-

A3. 調査対象

下欄の赤枠内に印字している所在地・名称のビルまたは施設が、この調査の「調査対象」です

・以後の設問に対しては「調査対象」について記入してください

詳細は左ページ（調査票4ページ）の「調査対象と回答数値について」を参照してください

・下欄の赤枠内に「調査対象」として印字している内容に誤りや変更があった場合は、修正してください（例）中央区 千代田区

※修正した場合のみ、以下の修正理由からあてはまるものにチェックしてください

調査対象	所在地		所在地の修正理由 ☐ 移転（西暦 20□□年 月） ☐ 表記誤りの訂正 ☐ その他→備考欄に記入	
	企業名「ビル名施設名」			名称の修正理由 ☐ 変更 ☐ 表記誤りの訂正 ☐ その他→備考欄に記入
	法人番号（13桁の番号を記入してください）			

備考欄

事務局 記入欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

注意事項

- 調査対象期間は、原則として令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）の1年間です
- 消費しているが消費数量を把握していない場合は、回答欄に「不明」と記入してください。消費していない燃料等については、回答欄には何も記入しないでください
- エネルギー消費量は数量（千kWh、千m³等）かつ整数（小数点以下四捨五入）で記入してください
- ビル、施設以外の屋外等（建設・操業現場）で使用したエネルギーも含めて記入してください

■ 省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）に基づく定期報告との違い

- 記入する燃料種別、屋外等（『調査対象』が管理する建設現場、無人施設、操業場所等）で使用するエネルギー、熱供給会社から供給される熱については、省エネ法に基づく定期報告と記入内容が異なります。詳細は、記入要領にて記入方法を確認してください

C1. 回答に含めるビル・施設

回答に含めるビル・施設をすべて記入してください

回答に含めるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例) ○○ビル 本館 ○○ビル 別館	全体 1～5階／11階建	100－8901 100－8901	東京都千代田区霞が関10－11－12 東京都千代田区霞が関10－11－12	1 1

回答に含めるビル・施設の使用形態を下記の選択肢からもっとも近いものを選び、番号を記入してください

ビル・施設の使用形態の選択肢

1. 事務所系（主に事務所）

2. 商業系（主に飲食店・店舗等）

3. 住居系（主に賃貸・分譲マンション）

4. 文教施設（学校、図書館、博物館等）

5. 医療・福祉施設（病院、診療所、福祉施設等）

6. 宿泊施設（ホテル、旅館等）

7. 上記以外の形態→具体的に（ ）

C2. 延べ床面積

回答に含めるビル・施設の延べ床面積について記入してください

単位	合計	自ら使用分	共用部	テナント使用分
延べ床面積	m²			

C3. 購入電力

回答に含めるビル・施設での購入電力について記入してください

記入する値は、「千kWh（1000キロワットアワー）」で記入してください（「kW（キロワット）」や「kV（キロボルト）」の値は記入しないでください）

単位	合計	自ら使用分	共用部	テナント使用分
購入電力（買電）量	千kWh			

C4. 燃料消費

回答に含めるビル・施設での燃料消費について記入してください

各欄の記入値には、右の式が成り立ちます。 ➡

Ⓐ＝Ⓑ＋Ⓒ＋Ⓓ
Ⓑ≥Ⓔ＋Ⓕ＋Ⓖ

単位	Ⓐ合計	Ⓑ自ら使用分	回答に含めるビル・施設で以下の設備を使用している場合、設備の□にチェックしてください。また、設備で消費している燃料を「自ら使用分」の内数として記入してください ※発電に用いないボイラは含みません ※ヒートポンプ方式は含みません			Ⓒ共用部	Ⓓテナント使用分
			Ⓔ発電用ボイラ（汽力発電）	Ⓕコジェネレーション	Ⓖ排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電設備		
都市ガス	千m³						
LPガス（LPG、プロパンガス）	トン						
A重油	キロリットル						
上記以外の燃料	（燃料名記入）	（単位記入）					

C5. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いずれかにチェックしてください（常用・非常用は問いません）

☐ はい

☐ いいえ➡ C6へ

② 所有または管理している自家発電設備のみ、稼働状況を選択し、発電量を記入してください	稼働状況（○で囲む）	単位	発電量計	回答に含めるビル・施設での消費量			回答に含めないビル・施設への販売・払出量
				自ら使用分	共用部	テナント使用分	
ボイラ発電（汽力発電）	1・2・3・4	千kWh					
コジェネレーション	1・2・3・4	千kWh					
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電	1・2・3・4	千kWh					
太陽光発電	1・2・3・4	千kWh					
風力発電	1・2・3・4	千kWh					
小水力発電	1・2・3・4	千kWh					
その他の発電→具体的に（ ）	1・2・3・4	千kWh					

1. 常用（稼働あり）

2. 常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）

3. 非常用（稼働あり）

4. 非常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）

C6. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いずれかにチェックしてください
・発電用ボイラ（汽力発電）、コジェネレーション（『C4. 燃料消費』で燃料消費量の記入が必要です）
・排熱回収ボイラ
<記入不要>
・発電に用いないボイラ（給湯・暖房・厨房・殺菌用等の蒸気・温水を発生するのみのボイラ）
・ヒートポンプ方式

☐ はい

☐ いいえ➡ C7へ

熱源について、下欄に記入してください

	単位	Ⓐ購入・受入量	Ⓑ自ら発生・回収量	回答に含めるビル・施設での消費量			Ⓓ回答に含めないビル・施設への販売・払出量
				Ⓒ温水・冷水発生用及び自家発電用以外	Ⓔ温水・冷水発生用	Ⓖ自家発電用	
蒸気	GJ						
温水	GJ						
冷水 ※水道水は対象外	GJ						
その他	GJ						

具体的に（ ）
例：熱媒油、清掃工場での排熱

☐ 蒸気・温水・冷水等の発生量を把握していない場合は
チェックしてください

Ⓒ温水・冷水発生用及び自家発電用以外の内訳			
自ら使用分	共用部	テナント使用分	
蒸気			
温水			
冷水			
その他			

C7. 回答の範囲

「C1. 回答に含めるビル・施設」～「C6. 熱源」で回答した範囲について記入してください

① 『調査対象』が管理している屋外の作業現場や無人の施設等でのエネルギー消費はありますか
いずれかにチェックしてください

☐ はい

☐ いいえ

② 「C1. 回答に含めるビル・施設」～「C6. 熱源」で記入した値等には、『調査対象』が管理している屋外の作業現場や無人の施設等でのエネルギー消費量を含めていますか
いずれかにチェックしてください

☐ はい

☐ いいえ

③ 『調査対象』が所有または管理している電気自動車向け充電設備がありますか
いずれかにチェックしてください
（普通充電用・急速充電用は問いません）

☐ はい

☐ いいえ

以上で記入終了です
ご協力ありがとうございました

(2ページ／全4ページ)

(3ページ／全4ページ)